

機種名	入手先	操縦難易度	コメント
AS350BPlus	 Dreamfoil 有料機体 https://store.x-plane.org/Eurocopter-AS350-B3-Plus_p_228.html	かなり高い	軽い機体だが推力があり、実機は世界初のエベレスト山頂着陸をしている。メインローターの回転は時計回り。適切なアンチトルクレバー操作を必要とする。実機に近い操縦感覚らしい。さすが有償の機体なので、機内の作り込みも素晴らしい。
Robinson R22	 Dreamfoil 有料機体 https://store.x-plane.org/Robinson-R22-XP11_p_1178.html	高い	2人乗りの小型機。軽い機体なので、その分コントロールが難しくなる。メインローターの回転は反時計回り。価格は27万ドルだそうだが、中古なら4万ドルという情報もある。個人所有が一番現実的な機種。
Bell429	 https://forums.x-plane.org/index.php?/files/file/39269-bell-429/	初心者向け	双発七人乗りの機体。安定性が良い。写真のBell429はv1.6のもの。現在はv.3.0になっており、機内もよりリアルになっている。専用のプラグインがインストールされ、スロットルの操作など操作できる項目が増えている。飛ばす前にマニュアルを読む必要がある。無償の機体としては完成度が高い。しかも、操縦しやすさはあるので、初心者におすすめの機種と言える。
Bell206	 https://forums.x-plane.org/index.php?/files/file/39741-bell-206-jet-ranger/	中程度	4人乗りの小型機。Bell429同様初心者向けと言える機種だが、Bell429よりも軽く、その分、ふらつく感じもある。アンチトルクレバー操作は適度に必要なので、レベルを中程度とした。
H145	 https://forums.x-plane.org/index.php?/files/file/37080-h145-rescue-version-v3/	易しい	ヨーロッパ製のヘリだが、ローターの回転は時計と逆。操縦席にFMCがあり、ポップアップして入力できる。操縦席のメーターはデジタル表示。小さく見づらいのが難点。サイクリックやペダル操作対しての反応は穏やかなので、初心者でも操縦しやすい。
Hughes500D	 https://forums.x-plane.org/index.php?/files/file/52938-hughes-500d/	高い	座席数は5つあるが、2名程度の乗員用小型機。視界が良い。左席での操縦になる。無償の機体のわりによく作られており、orgでのダウンロード数も多い。小型機を楽しみたいのなら、この機体で練習を積むのも良い。自由にコントロールできるようになれば狭い場所でも着陸できるようになる。
SA315B_Lama_XP	 https://forums.x-plane.org/index.php?/files/file/62721-sa315b_lama_xp1140/	初心者向け	インドの高温高地で使用するためにフランスで作られた機体とのこと。実機は高度12440mの到達記録を持つ。インドでライセンス生産されている。メインローターは時計回りなのでAS350Bに乗る前の練習用になる。素直な操縦感覚。メーター類が大きくてみやすい。無償の機体のわりによく作りこまれている。推力が変わっても音に変化しないのが残念。
Sikorsky S-76	 Laminar Researchのデフォルト機体	初心者向け	乗員2名、乗客12名の大きな機体。日本でも離島を結ぶ生活路線用ヘリとして使われている。操縦は易しいが、タイヤで滑走するので、狭いタワーへの着陸は難しい。エンジン音がヘリコプターらしいバタバタ音。
Sikorsky UH-60 Black hawk v2	 BFDG studio有料機体 https://store.x-plane.org/Sikorsky-UH-60-Blackhawk-v2_p_309.html	中程度	さすが有料の機体らしく、機内が良く作られており色々装備を変えられる。操作手順は少し複雑。エンジンがかかっているままでは飛ばせない。マニュアルを良く見る必要がある。ホイスト機能がある。重量感はあるが、エンジンも強力なようで、ホバリングも比較的しやすい。写真の自衛隊リバーは自作のもの。機体が大きいのでタワーマンション屋上への着陸は難しい。